

令和3年度第2回碧南市芸術文化ホール指定管理者審査委員会 会議録

1 日時

令和3年11月13日（土）

2 場所

碧南市芸術文化ホール2階会議室

3 出席者及び欠席者

(1) 出席者

清水裕之（委員長）、伴野義雄、靱山勝人、石川善博、宮本美枝子、杉多鶴、
奥谷直人総務部長

計7名

(2) 欠席者

なし

(3) 事務局職員

教育部長 岡崎康浩、生涯学習課長 鈴木勝哉、課長補佐 山田光則
生涯学習係 河東真里

計4名

(4) 指定管理者

芸術文化ホール館長 島英之、芸術文化ホール副館長 小林ひとみ、
計2名

4 傍聴者

なし

5 議題

(1) 令和3年度上半期状況報告書について

(2) 令和4年度事業計画書（案）について

6 議事の要旨 【 議事の進行 清水委員長 】

(1) 令和3年度上半期状況報告書について

指定管理者が資料に基づき説明。

＜ 意見・質疑 ＞

【C 委員】 令和3年度上半期状況報告書は、令和2年度との比較で約2倍以上の伸び率になっているとの説明がありました。昨年度は、まさにコロナの影響で厳しかった状況でしたのでこのような数値になると思いますが、令和3年度上半期の利用状況は、令和元年度や平成30年度くらいまで戻ってきているのでしょうか。また、施設の利用状況について、発表会とか文化事業とかの区分がありますが、オンライン配信のための設備を整備したとお聞きしていますので、その設備の利用状況について教えてください。

【A指定管理者】 令和元年度上半期の数値を表した資料は、今、手元に無いのですが、施設全体の稼働率といたしましては、例年と比べると、割と戻ってきている状況です。5月、8月は、過去最高の利用率でした。利用料金につきましても、5月、7月、8月、9月は、過去の状況と比較しましても、比較的高い水準で推移しております。オンライン配信につきましては、昨年度に問い合わせがあったほどには、今年度はありません。PR不足の面もありますので、これから、力を入れていきたいと思っております。

【A 委員】 オンラインは貸出する方式ですか。

【A指定管理者】 エメラルドホールとシアターサウスにLAN回線を引きましたので、そちらに有線接続していただく形でご利用いただけます。

【A 委員】 配信設備は持ち込みの形ですか。

【A指定管理者】 基本的には、持って来ていただく形です。

【A 委員】 資料6ページ目のグラフの文化事業は、具体的にはどれにあたりますか。

【A指定管理者】 講座のヨガや骨盤エクササイズ、自主事業のビーマススポーツです。それらの利用が定期的にありますので、文化事業の割合が多くなっています。

【F 委員】 モニタリングに多く参加させていただいている観点から、質問と提案をさせていただきます。

入場者率の高い演目は、オペラ、寄席、舞踊ではないかと思われます

が、碧南市出身のアクセルさんの公演の入場者率が、なぜ、低かったのか疑問です。

(その他、公演に関するご提案がありました。)

【A指定管理者】 8月1日公演前は、コロナの感染者数が右肩上がりに上がっていた時期で、券売開始が5月15日、その時期からオリンピックに向けて、徐々に外出自粛ムードが高まっていった状況でした。以前から、ホール等の文化施設に來られている方たちであれば、感染対策がしっかりとされていて安心安全なことをご存じなのですが、そうでない方たちが碧南市出身のアクセルさんに興味を持たれて、来てみようかなと思われても、感染リスクを恐れて足が遠のいてしまうという心理的な要因もあったのではないかと思います。昨年度も今年度も、緊急事態宣言、蔓延防止措置、コロナ感染者数の増減に関するニュースなどによって、チケットの売れ行きが非常に大きく左右されています。コロナ禍では、突然の公演中止の恐れもあるのではないかと懸念からチケットの買い控えをしている人もいるとお聞きしております。

【事務局】 これに関しまして、補足ですが、5月15日がチケット販売日でしたが、5月12日に緊急事態宣言が発出されておりますので、かなり厳しい状況でした。

【E委員】 上半期状況報告書の4ページ、入場者数の確認ですが、会議室の利用率が非常に多くて前年対比623%。私の周りでは、コロナ禍で様々な会議が中止や書面開催になっているので利用率が高いのは不思議です。会議室の利用が多いのはどのような形での利用が多いのか、講座での利用でしょうか。

【A指定管理者】 会議だけでなく、物販や講座等での利用もあります。換気のために扉を開ける等、感染対策を実施していただける方にご利用いただいております。

【E委員】 コンサートの際など、チェックリストの記入、消毒、三密回避等の感染対策を徹底して実施してくださって、とても嬉しかったのですが、会議室の利用に関しても同様にされておられますか。

【A指定管理者】 シアターサウスの入口、エメラルドホールの入口、楽屋口に手指消毒

液を設置させていただいておりますので、そちらで消毒してから中に入ってくださいようにしております。また、マスクの着用もお願いし、サーモも両ホールの入口に設置させていただいておりますので、体温の高い方はわかるようになっております。また、各部屋のご利用に関しましても、コロナ禍では、定員の半数までの人数で、アルコールや次亜塩素酸水とクロスを貸出し、使用後の机や椅子の消毒にご協力をお願いしております。このように、施設利用に関しましては、施設側と利用者様のご協力により感染症対策をしております。

【A 委 員】 利用者様も消毒も定員の半数利用も協力してくれるからほとんど問題ないですね。あとは、合唱利用とか声を発しての利用の方がご自分で利用を控えておられるから、そちらをどうするかですね。

【A指定管理者】 そうですね。合唱での利用に関しましては激減しておりまして、無いに等しいくらいになっております。

【A 委 員】 それを、どのように復活させるかが課題ですね。皆さん、自己規制が非常にしっかりしているように私も感じております。

【D 委 員】 稼働率に関して、5月、8月が最高とのことでしたが、この時期は、ちょうどコロナの感染者数が多い時期でした。このこととの関連はあるのでしょうか。また、令和元年の資料と比較してみると、利用率、利用料金ともに戻ってきているのですが、利用者数だけが少ない。そのあたりの分析がありますか。

【A指定管理者】 令和2年度4月、5月は、緊急事態宣言が出されて、ホールは休館しておりました。その間に、利用者様は、利用時期を後ろに後ろにずらしていった結果、昨年度は8月くらいまで利用がありませんでした。ですので、昨年度後半の利用を予定しておられた利用者様の実際の利用が今年度の前半にずれ込んできております。このように利用時期がずれたことにより、今年度上半期の利用率が高くなってきたのではないかと考えております。例年、5月は年間を通して利用率が一番低い月ですが、今年度、利用率が過去最高となったのは、本来ならば、昨年度、利用したかった方が、空いている5月に利用されたことが原因ではないかと考えております。

人数に関しましては、主催者様が鑑賞人数を制限しておられまして、例えば、発表会等で、以前は、1 名のお子様に対して、ご家族4 名で見に来ておられたのを、コロナ禍では2 名以下にするように制限され、客席を定員の半数以下でご利用されるケースが多くありました。入場者数が伸びなかったのは、そのようなことが原因ではないかと考えております。

【A 委 員】 今年の上半期は、施設利用に関して定員の半数以下での人数制限を実施していて、料金は半額でしたか、据え置きでしたか。

【A指定管理者】 据え置きでした。

【A 委 員】 それでは、そのあたりに要因がありそうですね。

【C 委 員】 上半期は、公演の際に、会場キャパを半数にしたために収入がそれほど上がらなかった。今後は、100%で開催できるので、収入も上がってくるが見込まれますが、上半期の赤字が、今後、影響してきそうです。それについて、市で補填するとか事業を中止するとか、何か考えはありますか。

【A指定管理者】 事業一つ一つを見ていくと、赤字もありますが、反面、施設の利用が好調ですので、年間の利用料金収入計画の三分の二近くを上半期で達成できています。ですので、悲観的な見方はしておりません。今年度は、土日の施設の利用がほとんど埋まっている状況ですので、予想を上回る利用料金収入があります。上半期の公演での赤字を下半期には挽回できるのではないかと考えております。

【B 委 員】 モニタリングに多数参加させていただいて、質の高い公演が多いと感じています。先日、ラジオで聞きましたが、近隣市町村は、緊急事態宣言下で、公共施設を閉館していたところが多かったのですが、碧南市は開館していた。なので、その間、他市からの利用者が増えていると思います。碧南市は、他市と比較して、感染者数もそんなに多くなかったもので、今後も感染対策をしっかりと、たくさんの方に来ていただけるような工夫をするといいですね。

【事 務 局】 補足ですが、緊急事態宣言下では、近隣市、代表的な市ですと、西尾市、岡崎市、半田市を含む知多半島全域は公共施設を閉館してしまし

た。その影響で、碧南市の公共施設は他市の方の利用が非常に多かったです。

【A 委 員】 事業報告書の14ページ、ネット配信で何名の方が視聴していたかはわかりますか。

【A指定管理者】 YouTube で前半・後半合わせて70名くらいです。

【A 委 員】 今後も配信を併用していく予定ですか。

【A指定管理者】 配信をメインでは考えていなくて、ホールにご来館いただく価値を高めるために配信を使えないかと考えております。現在、YouTube で、過去のフォーラムコンサートやリレーコンサートを配信中ですが、ホールに来て楽しんでいただくのが最重要課題なので、配信を利用して、一人でも多くの方に「こういうところで演奏してみたい」とか「こういうところで演奏を聴いてみたい」と興味を持っていただけるといいなと思っております。

(2) 令和4年度事業計画書（案）について

指定管理者が資料に基づき、説明。

< 意見・質疑 >

【A 委 員】 コロナのことはあるけれども、計画としては集客見込みをどのくらいの割合で考えていますか。

【A指定管理者】 収支計画につきましては、ガイドラインが改訂される前に作成させていただきましたので、入場者数は60%くらいを見込んだ数字を記載させていただいております。現在のように、コロナの落ち着いた状態が続けば、数字は上がると思います。

【C 委 員】 4ページの「チケット for LINE Hybrid」は、構築費がかかりますか。

【A指定管理者】 会館で、ラインの公式アカウントを開設し、座席の設定等をすれば、その他の構築はラインの業者がやってくれて、手数料を支払うという仕組みです。初期費用はかかっておりません。

【C 委 員】 購入者の手数料でシステムがほぼ賄えて、プラスアルファで売れた分

を会館側が支払うということですね。

【A指定管理者】 窓口販売、チケットぴあでの販売、ラインでの販売で手数料の率が異なっているので、様子を見ながら、どこでチケットを販売するのか会館側で調整できます。ラインは、システムも簡単で手数料も安いのでメリットが大きいと考えております。

【C 委 員】 顧客情報はどのように扱われますか。

【A指定管理者】 それは会館が管理します。

【C 委 員】 利用者が登録して、チケットが買えるところにアクセスしてそこで買うという形ですか。

【A指定管理者】 このシステムだけを使うのであれば、公式ラインアカウントに登録するだけで済みます。会館で管理するというのは、エメラルド会員制度と紐づけることができるので、そのところを会館が管理するということです。公式ラインアカウントにご登録いただいたアカウントに対して、情報を発信させていただき、そこから購入いただいた場合は、会館に連絡が来るという仕組みです。

【A 委 員】 チケットぴあよりも手数料が抑えられて、簡単に購入できるというのは便利ですね。

【A指定管理者】 利用者の方の、チケット忘れを防げることを期待しております。

【D 委 員】 エメラルド会員数ですが、去年は、コロナの影響で随分減ったと思います。今年度の4月から新たな2年間が始まっていますが、現在の会員数を教えてください。

【A指定管理者】 令和元年～2年度までの会員数は367名、令和3～4年度のエメラルド会員に関しましては、令和3年度上半期9月30日までの会員数が252名なので、好調にご入会いただいていると思います。これから、下半期に魅力的な公演もありますので、順調に増えていけばいいなと思っています。

【A 委 員】 2ページ目の市民協働は、現在、どのようになっていますか。

【A指定管理者】 今、参加者でメインに活動してくださっているのが3名。その方たちの知り合いの方に御協力いただいて公演当日のスタッフが6名。当日には、会館スタッフも協力しております。ビフォーコロナの頃と比べ

ると大きく人数は減っています。

【A 委 員】

ビフォーコロナの頃のように状況が改善されてくると良いですね。

事業計画は、これに沿って上手にやっていただきたいと思っています。

ラインの件は、来年度報告してください。